

# 第3回 中央区自治協議会 会議概要（速報含む）

開催日時	令和元年6月28日（金曜）午後3時00分から午後4時15分まで
会場	新潟市民プラザ（NEXT21 6階）
出席者	<p><b>委員</b></p> <p>日野浦委員，玉木委員，高橋委員，外内委員，昆委員，板井委員，加藤委員，渡邊（紘）委員，青山委員，樋口委員，中野委員，三膳委員，大竹委員，田村委員，竹田委員，三國委員，塩野委員，飯田委員，田辺（龍）委員，宮本委員，佐藤委員，目黒委員，小沢委員，前川委員，渡邊（隆）委員，松山委員，高取委員，田邊（裕）委員，西潟委員，河端委員，松川委員，後藤委員，藤瀬委員，島津委員</p> <p>出席 34名 欠席 4名 （小野塚委員，知野委員，梶委員，内藤委員）</p> <p><b>事務局</b></p> <p>[新潟市教育委員会] 中央区教育支援センター所長，中央公民館長，中央図書館主任 [中央区役所] 区長，副区長，窓口サービス課長，健康福祉課長，保護課長，建設課長，総務課長補佐，東出張所長，南出張所長，地域課長，地域課長補佐，観光政策課長</p>
議事	<p><b>1 開会</b></p> <p>○ 会議の成立について 委員 38名中 34名出席のため，規定により会議は成立</p> <p><b>2 議事（議長＝外内会長）</b></p> <p>（1）中央区地域公共交通検討会議委員の推薦について（資料 議1）</p> <p>○ 外内会長より，「中央区地域公共交通検討会議」について説明及び委員推薦依頼があり，佐藤委員，竹田委員，松川委員が就任することになりました。</p> <p>（2）新潟市老人憩の家指定管理者申請者評価会議委員の推薦について （資料 議2）</p> <p>○ 外内会長より，「新潟市老人憩の家指定管理者申請者評価会議」について説明及び委員推薦依頼があり，大竹委員が就任することになりました。</p> <p><b>3 報告</b></p> <p>――自治協議会委員活動報告――</p> <p>（1）委員からの報告について</p> <p>① 新潟市区自治協議会会長会議（資料 報1-1）</p>

○ 外内会長より、6月7日に開催された「令和元年度 第1回 新潟市区自治協議会会長会議」の会議概要について説明がありました。

## ② 信濃川やすらぎ堤利用調整協議会 (資料 報1-2)

○ 宮本委員より、5月30日に開催された「令和元年度 第12回 信濃川やすらぎ堤利用調整協議会」の会議概要について説明がありました。

・松川委員より、ウォーターシャトルと連携した活動ができないかという意見と、高橋委員より萬代橋誕生祭で使用される屋形船の活用について意見がありました。宮本委員より、次回開催の会議でこれらの意見を提案する旨回答がありました。

## (2) 部会からの報告について (資料 報2-1 2-2 2-3 2-4 2-5)

○ 「第1部会」樋口部会長、「第2部会」大竹部会長、「第3部会」後藤部会長、「第4部会」佐藤部会長、「中央区自治協議会だより編集部会」三國部会長より、各部会の開催概要及び検討内容について報告がありました。

――各所管課からの説明(報告)――

## (3) 中央区区ビジョンまちづくり計画第3次実施計画について (資料 報3)

○ 地域課長より、区ビジョン基本方針の実現に向けた取り組みを示す平成27年度から平成34年度までの8年間の「中央区区ビジョンまちづくり計画」のうち、令和元年度・2年度に実施する具体的な事業や取り組みを「第3次実施計画」とし、策定した旨説明がありました。

・佐藤委員より、鳥屋野潟全体のビジョンを盛り込む必要があるのではないかという意見があり、区長より、鳥屋野潟の整備を進める中で、ゾーニングも考慮しながら皆様の意見を伺い、県・市本庁とともに進めていきたいと回答がありました。

## (4) 令和2年度中央区特色ある区づくり予算について (資料 報4)

○ 総務課長補佐より、「令和2年度中央区特色ある区づくり予算」における「区役所企画事業」と「区自治協提案事業」について説明がありました。また、令和2年度に向けた予算編成スケジュールについて説明がありました。

・松川委員より、「区役所企画事業」と「区自治協提案事業」の期間の違いについて質問があり、総務課長補佐より、「区役所企画事業」は継続性を考慮して原則3年以内となっているが、「区自治協提案事業」も事業内容の如何によっては延長できると回答がありました。

(5) 「話そう・つなごう・あなたの思い 終活きっかけ作り事業」意識調査の実施について (資料 報5)

- 健康福祉課長より、中央区特色ある区づくり事業「話そう・つなごう・あなたの思い 終活きっかけ作り事業」について、事業を始めるにあたって区民の意識調査を実施することの説明と、対象者から相談があった場合の協力依頼がありました。
- ・ 外内会長より、対象者の無作為抽出 2,000 人とはどのように選ばれるか質問があり、健康福祉課長より、中央区の住民基本台帳登録者から地域・年代ごとにバランスよく抽出されると回答がありました。

(6) 新潟市教育ビジョン第4期実施計画(案)の概要について (資料 報6)

- 教育支援センター所長より、「新潟市教育ビジョン第4期実施計画(案)」について概要の説明と、パブリックコメントの実施について説明がありました。

#### 4 その他

(1) 7月の中央区自治協議会の開催について

- 外内会長より、7月26日(金)に予定されている第4回中央区自治協議会について、議事の集中を図り、より濃密な議論とすること、また委員の負担を軽減することを目的に7月を中止し、8月30日(金)開催として進めていることについて説明がありました。

(2) 新潟市観光循環バスの運行ルート及びダイヤ改正について

- 観光政策課長より、新潟市観光循環バスについて7月25日(木)から運行ルート及びダイヤを改正することについて説明がありました。
- ・ 田村委員より、新潟地区コミュニティ協議会での討議内容について発言があり、これまでの観光政策課との経緯の説明と、新潟市美術館のバス廃止による問題点や提案があり、観光政策課長より最寄りのバス停から新潟市美術館までの動線をサインで表示していくとの回答がありました。
- ・ 高橋委員より、廃止される「北前船の時代館前」と新設される「旧小澤家住宅前入口」のバス停位置について質問があり、観光政策課長より「北前船の時代館前」のバス停が五彩堀側に移動し、新設のバス停位置になると回答がありました。
- ・ 松川委員より、一日乗車券の特典について対象店舗でより周知することやほかの公共交通(ウォーターシャトル)との連携、利用促進につながるための告知・PR方法などについての提案があり、観光政策課長より、関係各所と調整していきたいとの回答がありました。

	<p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・佐藤委員より，中央区区ビジョンまちづくり計画に対して，大和跡地のビルや松林の植林などは，耐用年数・生存年数を考慮して計画する必要があるのではないかとの意見があり，区長より，新潟市総合計画に合わせて中央区区ビジョンまちづくり計画も8年間の計画としているが，10年・20年先の中央区をどうするかという視点も大切にしていきたいと回答がありました。</li> <li>・塩野委員より，三越跡地について新潟市はどこまで介入できるのか質問があり，区長より，三越は民間の財産となっているが，情報交換を密にしながら，現在，株式会社廣瀬からの計画を待っている状態であると回答がありました。</li> </ul> <p><b>5 閉会</b></p>
傍聴者	3名
報道機関	1社